

三年生 国語 学習プリント

三年 組 名前

はじめ



文法

『文法への扉ー すいかは幾つ必要?』

教科書 P 78

『文法への扉2 「ない」の違いがわからない?』

教科書 P 180

教科書には、文法について学習するページが三か所あります。
このワークシートでは、その部分を順に学習します。

文法への扉ー すいかは幾つ必要?

「すいかと桃を三つ買ってきて」と、母親に頼まれて果物を買いく時、果たしてすいかは幾つ買えばよいのでしょうか。

「すいかと桃を三つ買ってきて」という言葉からは、買ってくるすいかの数を次のように数えることができます。

- ① 「すいか」と「桃」を三つ↓すいかは一つ（桃は三つ）
- ② 「すいかと桃の合計が三つ」↓すいかは一つ又は二つ（桃は二つ又は一つ）
- ③ 「すいかと桃を三つずつ」↓すいかは三つ（桃も三つ）

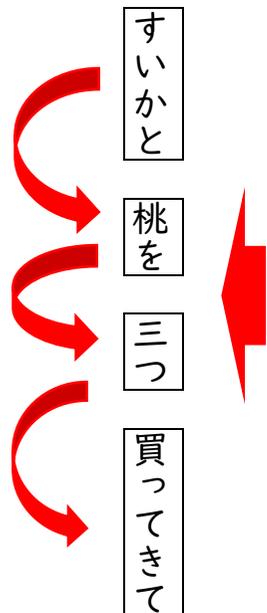
このことから、伝えたい事柄を相手に正確に伝えるために、文節と文節との関係を考える必要があることが分かります。



【学習のポイント】

文章を読み返して（推敲してみても）、相手が戸惑うと感じた場合、もしくは不自然だと感じた場合は、その部分が、文法的に間違いないかを確認してみましょう。

「すいかと桃を三つ買ってきて」という文を文節に分け、それぞれがどの文節にかかるのかを考えます。



この場合、「すいかと 桃を」の文節は、並列の関係と言います。

並列の関係は、「桃と すいかを」のように、言葉を入れ替えることができません。したがって、「すいかと桃を」という連文節で捉えることができ、この連文節は、「三つ にかかるので、「すいか」と「桃」を三つずつなのか、「すいか」と「桃」を合わせて三つなのか、はたまた違うのか、分からなくさせてしまっているのです。

① 「すいかと桃を三つ買ってきて」という文を、次の条件にそって、相手に伝わるよう、文を整えましょう。

① 「すいか」一つ

② 「すいか」二つ

③ 「すいか」三つ

② 文節どうしの関係を「並列の関係」も含み、四つ書きましょう。

解答

1

① すいか一つと桃を三つ、買ってきて
 すいかと、桃を三つ買ってきて(文字で書くならば、あり得る)

② すいか二つと桃を一つ、買ってきて
 すいか二つと、桃を買ってきて(文字で書くならば、あり得る)

③ すいかと桃を三つずつ買ってきて

※個数が関係する依頼をするときは、確実にそれぞれの個数を伝えることが大切です。

2

| | |
|--------|-----------|
| 主・述の関係 | 修飾・被修飾の関係 |
| 補助の関係 | 並列の関係 |

※確かめ

自転車が 目の前を 通過した

主・述の関係

白い 小鳥が 大空を 飛ぶ

修飾・被修飾の関係

妹と公園に 走って いった

補助の関係

今日は きっと 雨も 雪も 降らない 並列の関係